

平成35年  
国民体育大会・  
全国障害者スポーツ大会  
佐賀県準備委員会

第4回総会



平成30年5月8日（火）  
グランデはがくれ フラワーホール

**平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会**  
**佐賀県準備委員会**  
**第4回総会 資料目次**

平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会  
第4回総会 式次第 …………… 1

**【報告事項】**

①委員・役員等の変更について …………… 2

②第5～6回常任委員会における審議決定事項について

決定事項① 会場地の第2・3次内定 …………… 5

決定事項② 開催準備総合計画〈第2次〉 …………… 7

決定事項③ 宿泊基本方針 …………… 9

決定事項④ 医事・衛生基本方針 …………… 10

決定事項⑤ 県及び市町の業務分担・経費負担の細目 …………… 11

決定事項⑥ 競技運営基本方針 …………… 12

決定事項⑦ 競技用具整備基本方針 …………… 14

決定事項⑧ 公開競技・デモンストレーションスポーツ・  
オープン競技実施基本方針 …………… 15

決定事項⑨ 輸送・交通専門委員会の設置 …………… 17

**【審議事項】**

第1号議案 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
佐賀県準備委員会会則の改正 …………… 18

第2号議案 平成29年度事業報告について …………… 23

第3号議案 平成29年度補正予算（会長専決）について …………… 28

第4号議案 平成29年度収支決算（案）について …………… 29

第5号議案 平成30年度事業計画（案）について …………… 32

第6号議案 平成30年度暫定収支予算（会長専決）について …………… 33

第7号議案 平成30年度収支予算（案）について …………… 34

**《参考資料》**

佐賀県準備委員会委員名簿 …………… 36

佐賀県準備委員会専門委員会規程 …………… 41

会場地の第1次内定 …………… 44

**平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
佐賀県準備委員会  
第4回総会 式次第**

日 時：平成30年5月8日（火）11:00～  
場 所：グランデはがくれ フラワーホール

**1 開 会**

**2 会長あいさつ**

**3 議 事**

**(1) 報告事項**

- ① 委員・役員等の変更について
- ② 第5～6回常任委員会における審議決定事項について
  - 決定事項① 会場地の第2・3次内定
  - 決定事項② 開催準備総合計画〈第2次〉
  - 決定事項③ 宿泊基本方針
  - 決定事項④ 医事・衛生基本方針
  - 決定事項⑤ 県及び市町の業務分担・経費負担の細目
  - 決定事項⑥ 競技運営基本方針
  - 決定事項⑦ 競技用具整備基本方針
  - 決定事項⑧ 公開競技・デモンストレーションスポーツ・オープン競技実施基本方針
  - 決定事項⑨ 輸送・交通専門委員会の設置

**(2) 審議事項**

- 第1号議案 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会会則の改正（案）
- 第2号議案 平成29年度事業報告について
- 第3号議案 平成29年度補正予算（会長専決）について
- 第4号議案 平成29年度収支決算（案）について
- 第5号議案 平成30年度事業計画（案）について
- 第6号議案 平成30年度暫定収支予算（会長専決）について
- 第7号議案 平成30年度収支予算（案）について

**(3) その他**

国体旗・大会旗の贈呈

**4 閉 会**

## 《報告事項①》

### 委員・役員等の変更について

平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会委員の変更について、次のとおり報告いたします。

#### 【常任委員】

(敬称略・順不同)

新任者氏名	前任者氏名	所属団体・役職名
指山 清範	土井 敏行	佐賀県議会副議長
米倉 幸久	原田 寿雄	佐賀県議会総務常任委員会委員長
川久保 三起子	藤原 俊之	佐賀県健康福祉部部長
三田 豪士	逢阪 貴士	佐賀県警察本部本部長
中村 敏智	野口 敏雄	佐賀県小中学校校長会会長
糸山 正孝	武藤 則好	佐賀県特別支援学校長会会長
下平 博明	渡瀬 浩介	佐賀県中学校体育連盟会長
菅原 賢史	江口 尚登	(公社)日本青年会議所 九州地区佐賀ブロック協議会会長

#### 【委員】

(敬称略・順不同)

新任者氏名	前任者氏名	所属団体・役職名
川崎 常博	宮原 真一	佐賀県議会文教厚生常任委員会委員長
大場 芳博	八谷 克幸	佐賀県議会農林水産商工常任委員会委員長
古賀 陽三	定松 一生	佐賀県議会県土整備・警察常任委員会委員長
坂本 洋介	落合 裕二	佐賀県政策部部長
山下 宗人	大川内 直人	佐賀県危機管理・報道局局長
藤原 俊之	志岐 宣幸	佐賀県総務部部長
南里 隆	坂本 洋介	佐賀県地域交流部部長
落合 裕二	山口 康郎	佐賀県県民環境部部長
稲富 正人	川久保 三起子	佐賀県男女参画・こども局局長
志岐 宣幸	石橋 正彦	佐賀県産業労働部部長

山崎 日出男	和泉 惠之	佐賀県県土整備部部長
大川内 直人	尊田 重信	佐賀県首都圏事務所所長
友永 仁志	王丸 義明	佐賀県関西・中京事務所所長
齊藤 正治	中村 直人	鳥栖市議会議長
中島 正之	平野 泰造	小城市議会議長
田中 政司	田口 好秋	嬉野市議会議長
山口 義文	廣瀧 恒明	神埼市議会議長
筒井 佐千生	伊東 健吾	吉野ヶ里町議会議長
園田 邦広	松信 彰文	みやき町議会議長
深浦 弘信	塚部 芳和	伊万里市市長
村上 大祐	谷口 太一郎	嬉野市市長
伊東 健吾	多良 正裕	吉野ヶ里町町長
松尾 佳昭	山口 隆敏	有田町町長
立石 正徳	橋本 佐登志	九州運輸局佐賀運輸支局支局長
本田 雄一	西分 竜二	唐津海上保安部部長
吉田 功	武富 清	佐賀県国公立幼稚園会会長
山崎 立哉	菅原 真爾	(一社)佐賀県私立幼稚園・認定こども園連合会 会長
田口 香津子	南里 悦史	(学)旭学園 佐賀女子短期大学学長
碓 浩一	牟田 久俊	佐賀県高等学校野球連盟会長
中野 武志	木原 奉文	佐賀県フェンシング協会会長
山田 清夫	田代 道明	(一社)佐賀県ソフトボール連盟会長
鍋島 直晶	牛島 征四郎	佐賀県空手道連盟会長
石倉 秀郷	山口 八郎	佐賀県銃剣道連盟会長
中尾 清一郎	村岡 安廣	佐賀経済同友会代表幹事
坂井 秀明	陣内 芳博	(一社)佐賀県銀行協会会長
古谷 宏	坂井 浩毅	佐賀県信用保証協会会長
庄籠 美樹子	古賀 道子	佐賀県難聴者・中途失聴者協会会長

—	八頭司 博	佐賀県物産振興協会
古川 宗夫	北島 恭一	(公社)佐賀県食品衛生協会会長
中島 英明	有隅 基樹	九州旅客鉄道(株)佐賀鉄道部部長
濱野 昌志	後迫 浩	西日本高速道路(株)九州支社 佐賀高速道路事務所所長
常木 尚隆	福田 宜和	全日本空輸(株)佐賀支店支店長

### 【参 与】

(敬称略・順不同)

新任者氏名	前任者氏名	所属団体・役職名
土井 敏行	—	佐賀県議会議員
原田 寿雄	—	佐賀県議会議員
宮原 真一	—	佐賀県議会議員
八谷 克幸	—	佐賀県議会議員
定松 一生	—	佐賀県議会議員

### 【監 事】

(敬称略・順不同)

新任者氏名	前任者氏名	所属団体・役職名
尊田 重信	西山 和紀	佐賀県会計管理者
江副 元喜	田原 和典	佐賀県市長会事務局長

《報告事項②》

第5～6回常任委員会における審議決定事項について

決定事項①

会場地の第2・3次内定（第5～6回常任委員会決定）

＜第78回 国民体育大会 / 第23回 全国障害者スポーツ大会＞

内容	開催予定施設	内定
開閉会式	SAGAサンライズパーク（仮称）	3次

＜第78回 国民体育大会＞

No.	市町名	競技名・種目名	種別	開催予定施設	内定	
1	佐賀市	水泳	水球	少年男子	SAGA サンライズパーク（仮称）	2次
			アーティスティックスイミング	少年女子	SAGA サンライズパーク（仮称）	2次
		ボート		全種別	富士しゃくなげ湖ボート・カヌー競技施設（仮称）	2次
		バレーボール		成年女子	SAGA サンライズパーク（仮称）	2次
		フェンシング		全種別	SAGA サンライズパーク（仮称）	2次
		カヌー	スプリント	全種別	富士しゃくなげ湖ボート・カヌー競技施設（仮称）	2次
		クレー射撃		全種別	佐賀県射撃研修センター	2次
2	唐津市	バスケットボール	未定	佐賀県立唐津工業高等学校体育館	3次	
			未定	唐津市立浜玉中学校体育館	3次	
		ソフトテニス	全種別	松浦河畔公園庭球場 佐賀県立唐津東高等学校・唐津東中学校テニスコート	2次 2次	
3	鳥栖市	バレーボール		少年女子	鳥栖市民体育館	2次
		空手道		全種別	鳥栖市民体育館	3次
		高等学校野球		軟式	鳥栖市民球場	3次
4	多久市	スポーツクライミング	全種別	佐賀県立多久高等学校クライミング施設（仮称）	3次	
5	伊万里市	ホッケー	成年男子 成年女子	伊万里市国見台球技場	2次	
			少年男子 少年女子	佐賀県立伊万里商業高等学校運動場	2次	
		軟式野球		成年男子	伊万里市国見台野球場	2次

No.	市町名	競技名・種目名	種別	開催予定施設	内定
6	武雄市	ゴルフ	未定	武雄ゴルフ倶楽部	2次
			未定	武雄・嬉野カントリークラブ	2次
			未定	若木ゴルフ倶楽部	2次
7	小城市	バレーボール	成年男子	小城市芦刈文化体育館	2次
8	上峰町	ソフトボール	少年男子	上峰中央公園多目的広場	2次
9	みやき町	バレーボール	少年男子	みやき町中原体育館	3次
		ソフトボール	少年男子	みやき町三根運動場	2次
10	大町町	銃剣道	成年男子	大町町立ひじり学園	2次
			少年男子	後期課程体育館	
11	江北町	ソフトボール	成年女子	江北町花山球場	2次

(第1次内定のうち実施種別を決定した競技)

No.	市町名	競技名・種目名	種別	開催予定施設
1	佐賀市	サッカー	成年男子	SAGA サンライズパーク (仮称)
			女子	佐賀市健康運動センター
2	白石町	ソフトボール	成年男子	白石中央公園多目的運動広場 (白石町総合運動場)
3	太良町	ソフトボール	少年女子	太良町営野球場
				太良町 B&G 海洋センター運動広場

<第23回 全国障害者スポーツ大会>

No.	市町名	競技名・種目名	開催予定施設	内定
1	唐津市	バスケットボール	唐津市鎮西スポーツセンター 体育館	3次
		車椅子バスケットボール	唐津市文化体育館	3次



決定事項②

平成35年 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画<第2次> (第6回常任委員会決定)

年度	H26年(2014)	H27年(2015)	H28年(2016)	H29年(2017)	H30年(2018)	H31年(2019)	H32年(2020)	H33年(2021)
年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前
準備組織	県準備委員会(第1期)	県準備委員会(第2期)	準備委員会(第1期) 総会 常任委員会 総務企画専門委員会 施設・競技専門委員会	広報・県民運動専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会 宿泊・医事・衛生専門委員会	開催地準備委員会(随時設置)	開催地準備委員会	県実行委員会 県外開催競技会運営委員会 警備・消防専門委員会 必要に応じて各種専門委員会に部会を設置	大会実施要項
開催地準備組織							同実行委員会	県外開催競技会運営委員会
開催手続	開催提案書提出(国・日・障害入協入) 開催内々定	開催基本構想の検討・策定	開催基本構想の検討・策定	国体実施競技決定 県議会開催決議	国体開催申請書提出(国・日・障害入協入) 国体開催内定	国体総合視察(国・日・障害入協入) 国体開催決定 国体・全障スボ大会	国体総合視察(国・日・障害入協入) 国体開催決定 国体・全障スボ大会	全障スボ実施競技決定
全体計画		準備総合計画1次	準備総合計画1次	準備総合計画2次	準備総合計画2次	準備総合計画3次	準備総合計画3次	大会実施要項
会場地選定	市町: 開催競技意向調査 各競技団体: 開催意向調査	県と会場地市町の所掌業務負担に関する基本方針	県と会場地市町の所掌業務負担に関する細目	会場地市町の選定	会場地市町の選定	会場地市町の選定	会場地市町の選定	会場地市町の選定



### 決定事項③

## 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会 宿泊基本方針（第6回常任委員会決定）

第78回国民体育大会（以下「国体」という。）及び第23回全国障害者スポーツ大会（以下「全障スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者（以下「参加者」という。）の宿泊及び食事については、国体及び全障スポ（以下「大会」という。）の参加者がそれぞれの分野で十分な活躍ができるよう、次の基本方針に基づき提供するとともに、来県される方々を心温まるおもてなしでお迎えすることで、佐賀の魅力を全国へ発信する。

### 1 宿舎

- (1) 大会参加者の宿舎は、原則として会場地市町内の旅館（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館、ホテル及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を利用する。
- (2) 会場地市町内の旅館で大会参加者の収容が困難な場合は、その地域の実情に応じ、関係機関、団体等と協議の上、公共施設、寮、保養所、寺院、民家及び近隣市町（原則として県内）の旅館等を利用することで、より多くの施設の確保に努める。
- (3) 風紀上、衛生上及び安全対策上等の理由により、支障があると認められる施設は宿舎として利用しない。

### 2 配宿

- (1) 国体における選手・監督及び競技会に関わる役員（以下「選手・監督等」という。）の配宿は、競技会場及び練習会場までの交通状況等を考慮し、会場地市町が行う。ただし、近隣市町（原則として県内）の旅館等に配宿する場合及び選手・監督等を除く参加者の配宿は、県と会場地市町が協議して行う。  
全障スポ参加者の配宿については、県が行う。
- (2) 大会の選手・監督の宿舎は、都道府県別、競技別、競技種別及び男女別を考慮して配宿する。
- (3) 大会の役員、視察員、報道員等の宿舎は、原則として、選手・監督の宿舎とは別にする。
- (4) 全障スポの選手・監督においては、利用しやすい宿泊施設に配宿するよう努める。

### 3 宿泊料金

国体参加者の宿泊料金は、県と旅館等の関係団体と協議の上、公益財団法人日本スポーツ協会において決定する。

全障スポ参加者の宿泊料金は、国体宿泊料金を基本とし、県が決定する。

### 4 食事

大会参加者に提供する食事は、安全・安心で栄養バランスに配慮するとともに、穏やかな気候、豊かな自然に恵まれた佐賀県の様々な食材を取り入れた郷土色豊かなものを提供することで、食を通じた佐賀らしいおもてなしをする。

## 決定事項④

# 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本方針（第6回常任委員会決定）

第78回国民体育大会及び第23回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者（以下「参加者等」という。）の医事・衛生については、関係機関、団体等の協力を得て、清潔で快適な環境の下で十分な活躍と観覧ができるよう、次の基本方針に基づき実施するとともに、誰もが安心して大会を楽しむことができる環境をつくる。

### 1 医療救護

応急処置及び医療機関への移送等に必要な医療救護体制を整え、大会参加者等の傷病の発生状況に応じ、速やかかつ適切な医療救護を実施する。

### 2 防疫

防疫体制を整えるとともに、防疫に関する知識の普及及び意識の一層の向上を図り、大会参加者等の感染症の発生を予防及びそのまん延を防止する。

### 3 食品衛生

食品取扱施設等の監視、指導を行うとともに、食品衛生に関する知識の普及及び意識の一層の向上を図り、大会参加者等の食の安全・安心を確保する。

### 4 環境衛生

宿舎の衛生対策、廃棄物の適正な処理、衛生害虫等の駆除、飲料水の衛生対策、動物の適正管理等に努めるとともに、環境衛生に関する知識の普及及び意識の一層の向上を図り、大会参加者等に清潔で快適な環境を提供する。

### 5 馬事衛生

馬術競技出場馬に対し、必要な防疫措置等を行い、伝染病の発生防止に努めるとともに、傷病の発生に速やかに対処できる診療体制を整え、馬術競技を円滑に運営する。

決定事項⑤

平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
県及び市町の業務分担・経費負担の細目

(第5回常任委員会決定)

第78回国民体育大会及び第23回全国障害者スポーツ大会における競技会場の内定を受けた市町と県が競技会開催に向けた準備を本格的に進めていくにあたり、市町が取り組むべき業務を明らかにするために、県及び市町の業務分担・経費負担の細目を策定した。[別冊資料参照]

## 決定事項⑥

# 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会 競技運営基本方針（第5回常任委員会決定）

国民体育大会の競技運営については、公益財団法人日本体育協会（以下「日体協」という。）の定める「国民体育大会開催基準要項」及び「同細則」、全国障害者スポーツ大会の競技運営については、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会（以下「日障スポ協」という。）の定める「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」及び「同細則」に基づくとともに、次の方針により実施する。

### 1 実施競技

国民体育大会の実施競技は、正式競技、特別競技、公開競技及びデモンストレーションスポーツとする。

全国障害者スポーツ大会の実施競技は、全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技、団体競技及びオープン競技とする。

### 2 競技運営の主管

正式競技及び公開競技の運営は、日体協加盟の各競技団体が主管する。

特別競技の運営は、公益財団法人日本高等学校野球連盟が主管する。

全国障害者スポーツ大会の個人競技、団体競技は日体協または日障スポ協に加盟する県競技団体が主管する。

デモンストレーションスポーツ及びオープン競技の運営は、県競技団体等が主管する。

### 3 競技役員等の編成

正式競技及び特別競技は、日体協の定める「競技役員編成基準」及び「平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会競技役員等編成基本方針」に基づき県が競技役員等を編成するものとする。

全国障害者スポーツ大会の個人競技及び団体競技は、国民体育大会の正式競技に準じて県が編成するものとする。

公開競技は、日体協加盟の各競技団体の責任において編成するものとする。

デモンストレーションスポーツ及びオープン競技は、主管する競技団体等の責任において編成するものとする。

### 4 競技用具の整備

正式競技、特別競技、全国障害者スポーツ大会の個人競技及び団体競技の競技用具は、「平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会競技用具整備基本方針」に基づき、県及び会場地市町において計画的に整備するものとする。

公開競技、デモンストレーションスポーツ及びオープン競技は、主管する競技団体等で整備するものとする。

## 5 記録業務

正式競技及び特別競技の競技記録及び成績の収集・速報は、県及び会場地市町が競技団体と連携を図り、迅速かつ正確に処理する。他の競技については別に定めるものとする。

## 6 リハーサル大会

リハーサル大会を実施する場合は、会場地市町と競技団体が協力して、運営全般にわたって習熟を図るとともに、県民の大会及び各種競技に対する関心を高め、理解を深めるよう努めるものとする。

## 7 その他

競技運営の諸企画及び実施に当たっては、競技団体及び関係機関と十分な連携を図るものとする。

## 決定事項⑦

# 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会 競技用具整備基本方針（第5回常任委員会決定）

国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会の競技運営に要する器具・用具（以下「競技用具」という。）については、競技運営に万全を期するとともに、本県スポーツの普及・振興に資するため、次の方針に基づき計画的に整備する。

### 1 整備の主体

国民体育大会の正式競技、特別競技、全国障害者スポーツ大会の個人競技、団体競技の競技用具の整備にあたっては、「平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会県及び会場地市町の所掌事務・経費負担基本方針」及び別に定める競技用具整備要項及び競技用具整備計画に基づき、県及び市町が行うものとする。ただし、公開競技、デモンストレーションスポーツ、オープン競技の競技用具の整備は、主管する競技団体等において行うものとする。

### 2 推進体制

競技用具の整備にあたっては、県と会場地市町が十分協議するとともに、県競技団体、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、中央競技団体等と連携のうえ、推進するものとする。

### 3 調達方法

競技用具は、原則として県及び会場地市町並びに県競技団体等が現有するものを活用することとし、現有の競技用具で不足するものについては借用し、借用困難な場合についてのみ購入するものとする。

### 4 特殊な競技用具

一般の利活用が見込めない競技用具や通常の競技会運営に必要な競技用具の量、質を超えて整備しなければならないものについては、別に定める。なお、整備にあたっては、他県との共同調達等を検討するものとする。

### 5 保管・利活用

購入する競技用具の保管並びに大会終了後の利活用等については、県及び会場地市町がそれぞれの責任において行うものとする。



**決定事項⑧** 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
公開競技・デモンストレーションスポーツ・  
オープン競技実施基本方針（第5回常任委員会決定）

国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会において実施する公開競技、デモンストレーションスポーツ及びオープン競技は、公益財団法人日本体育協会（以下「日体協」という。）の定める「国民体育大会開催基準要項」、「同細則」、「国民体育大会公開競技実施基準」、「国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準」及び公益財団法人日本障がい者スポーツ協会（以下「日障スポ協」という。）の定める「全国障害者スポーツ大会競技規則」、「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」並びに「平成35年第78回国民体育大会・第23回全国障害者スポーツ大会基本構想」に基づき、次の方針により実施する。

### 1 実施目的

- （1）競技の普及及びスポーツの振興を図り、生涯スポーツ社会の実現を推進することはもとより、競技等を通じて、スポーツの楽しさを体験するとともに、障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加を推進する。
- （2）大会を成功させるだけでなく佐賀県のスポーツの裾野の拡大を図るとともに、選手、スタッフ、観客など、競技に関わるすべての人々が生涯にわたって自分のスタイルでスポーツを楽しみ、共感しあえる社会を創る。

### 2 実施競技の選択

実施競技は、日体協及び日障スポ協が定めた上記関係要項等に基づき、次の事項について総合的に検討し、選択する。

- （1）県民が当該競技に触れる機会を設けることにより、大会の機運が醸成されることはもとより、大会後も、会場地市町における競技の普及や推進、また、県の競技団体の大幅なレベルアップが図られるものであること。
- （2）当該競技の実施により、「年齢、性別、障がいの有無に関係なく、誰もがそれぞれのスタイルでスポーツを楽しむ」環境が佐賀県に根付き、スポーツ文化の裾野の拡大が図られるものであること。
- （3）競技に関係する県の競技団体等の組織が整備されており、競技や大会の運営能力があること。
- （4）競技に関係する競技団体等の開催意欲及び市町の開催希望があること。

### 3 会場地市町の選定

会場地は、「平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会会場地市町選定基本方針」に基づき、次の事項について総合的に検討し、選定する。

- （1）市町と競技団体等の意向が合致していること。
- （2）実施する競技の普及・振興が図られる市町であること。
- （3）実施する競技の開催に必要な競技施設を有する市町であること。

#### 4 実施方法及び実施期間

- (1) 実施方法及びその他の必要な事項は別に定める。
- (2) 実施期間は平成35年4月1日から各大会の会期内までとし、日体協及び日障スポ協が定めた上記関係要項等により実施期間の上限や実施できない日等の規定を設けている場合は、それらを適用するものとする。

#### 5 業務分担及び経費負担

- (1) 競技の準備及び開催運営に係る業務は、競技団体等が主導で行い、それらに関する経費を負担する。
- (2) 会場地市町は、会場地として必要な支援を行う。

**決定事項⑨** 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
輸送・交通専門委員会の設置（第5回常任委員会決定）

第78回国民体育大会及び第23回全国障害者スポーツ大会に参加する選手、監督、役員などの大会関係者及び一般観覧者の輸送・交通に関しての方策等を専門的見地から審議するため、平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会専門委員会規程に、以下のとおり、付託事項及び委任事項を追加し、輸送・交通専門委員会を設置。

- 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会専門委員会規程の改正

附則

4 この規程は、平成29年12月22日から施行する。  
別表（2条関係）

種類	付託事項	委任事項
輸送・交通 専門委員会	1 輸送及び交通の方針・計画の立案に関する事	1 全国輸送に関する事
	2 その他輸送及び交通に係る重要な事項に関する事	2 開・閉会式の輸送に関する事
		3 競技会場地輸送に関する事
		4 その他輸送及び交通に関する事

- \* 付託事項：付託された事項を調査、審議すること。
- \* 委任事項：委任された事項を決議すること。

## 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会 佐賀県準備委員会会則の改正（案）について

県の機構改革に伴い、「平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会」の事務局を、「佐賀県文化・スポーツ交流局スポーツ課国民体育大会・全国障害者スポーツ大会準備室」から、「佐賀県文化・スポーツ交流局国民体育大会・全国障害者スポーツ大会推進課」に名称を変更するため、平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会会則を改正することについて、議決を求めらる。

平成30年5月8日

平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
佐賀県準備委員会

会長 山口 祥義

現行	改正後
<p>(事務局)</p> <p>第15条 準備委員会の事務を処理するため、事務局を佐賀県文化・スポーツ交流局スポーツ課国民体育大会・全国障害者スポーツ大会準備室内に置く。</p>	<p>(事務局)</p> <p>第15条 準備委員会の事務を処理するため、事務局を佐賀県文化・スポーツ交流局国民体育大会・全国障害者スポーツ大会推進課内に置く。【修正】</p>
<p>附則</p> <p>1 この会則は、平成26年10月9日から施行する。</p> <p>2 この会則は、平成27年10月15日から施行する。</p> <p>3 この会則は、平成28年5月31日から施行する。</p>	<p>附則</p> <p>1 この会則は、平成26年10月9日から施行する。</p> <p>2 この会則は、平成27年10月15日から施行する。</p> <p>3 この会則は、平成28年5月31日から施行する。</p> <p>4 この会則は、平成30年5月8日から施行する。【追加】</p>

改正部分は、下線の部分である。

# 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会会則(案)

## 第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会（以下「準備委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 準備委員会は、平成35年国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）を佐賀県において開催するため必要な準備を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 準備委員会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 大会開催に必要な方針及び計画の策定
- (2) 大会における実施競技及び会場の選定
- (3) 大会開催に必要な施設・設備の整備計画の策定
- (4) 大会開催準備に必要な業務及び経費の決定
- (5) 大会開催準備に関係のある機関・団体との連絡調整
- (6) その他準備委員会の目的の達成のために必要な事項に関すること

## 第2章 組織

(組織)

第4条 準備委員会は、会長及び次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱した者（以下「委員」という。）をもって構成する。

- (1) 県、市町の代表者及びその他役職員
- (2) 県及び市町の議会の議員
- (3) 大会開催準備に関係のある機関・団体の代表者及び役職員
- (4) その他大会開催の準備に関係のある者

2 会長及び委員は、無報酬とする。

(役員)

第5条 準備委員会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 10名以内
- (3) 常任委員 40名以内
- (4) 監事 3名以内

(役員を選任)

第6条 会長は、佐賀県知事をもって充てる。

2 副会長及び常任委員は、総会において委員のうちから選任する。

3 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

4 副会長、常任委員及び監事は、無報酬とする。

(役員職務)

第7条 会長は、準備委員会を代表し、その業務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が定めた順序でその職務を行う。

3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第4項に掲げる事項について審議する。

4 監事は、準備委員会の業務及び会計の状況を監査し、その監査の結果を総会に報告する。

(任期)

第8条 委員及び監事の任期は、委嘱された日から準備委員会の目的が達成されたときまでとする。ただし、委員及び監事が就任時の所属機関・団体の役職を離れたときは、その委員及び監事は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。

3 会長は、前項の規定により委員及び監事の変更があったときは、その内容を次の総会において報告しなければならない。

4 前3項の規定は、副会長及び常任委員の任期について準用する。この場合において、これらの規定中「委員及び監事」とあるのは「副会長及び常任委員」と、第1項中「委嘱された日」とあるのは「選任された日」と読み替えるものとする。

(顧問及び参与)

第9条 準備委員会に顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。

3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の求めに応じ助言を行う。

4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の求めに応じ助言を行う。

5 顧問及び参与は、無報酬とする。

6 前条第1項及び第2項の規定は、顧問及び参与の任期について準用する。この場合において、これらの規定中「委員及び監事」とあるのは「顧問及び参与」と読み替えるものとする。

### 第3章 会議等

(会議の種類)

第10条 準備委員会に次の会議を置く。

(1) 総会

(2) 常任委員会

(3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

2 総会は、会長が招集し、会長又は会長が指名する者が議長を務める。

3 総会は、次に掲げる事項について議決する。

(1) 大会の基本構想に関する事項

(2) 会則の制定及び改廃に関する事項

(3) 事業計画及び事業報告に関する事項

(4) 収支予算及び収支決算に関する事項

(5) 常任委員会に委任する事項に関する事項

(6) 準備委員会の解散に関する事項

(7) その他準備委員会の運営に関する重要な事項

4 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。

5 総会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

6 総会に出席することができない委員は、代理人によって議決権を行使し、または書面で議決に加わることができる。この場合において、当該委員は、出席したものとみなす。

(常任委員会)

第12条 常任委員会は、副会長及び常任委員をもって構成する。

2 委員長は会長が指名する副会長が務め、その他の副会長が副委員長を務める。

- 3 常任委員会は、委員長が招集し、委員長又は委員長が指名する者が議長を務める。
  - 4 常任委員会は、次に掲げる事項について議決する。
    - (1) 総会から委任された事項
    - (2) 専門委員会の設置及び専門委員会に付託または委任する事項
    - (3) 総会を招集する時間的余裕がない緊急の事項
    - (4) その他委員長が必要と認める事項
  - 5 常任委員会は、前項の規定により議決した内容を次の総会に報告しなければならない。
  - 6 前条第4項から第6項までの規定は、常任委員会において準用する。この場合において、これらの規定中「総会」とあるのは「常任委員会」と、「委員」とあるのは「常任委員」と読み替えるものとする。  
(専門委員会)
- 第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。
- 2 専門委員会は、常任委員会から付託された事項を調査、審議し、または委任された事項を決定し、その結果を常任委員会に報告しなければならない。
  - 3 第8条第1項の規定は、専門委員の任期について準用する。この場合において、同項中「委員及び監事」とあるのは「専門委員」と、「準備委員会」とあるのは「専門委員会」と読み替えるものとする。
  - 4 前3条に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮り、会長が別に定める。

#### 第4章 専決

(会長の専決)

- 第14条 会長は、特に緊急を要するため総会を招集する時間的余裕がないと認めるとき、または総会の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決することができる。
- 2 会長は、前項の規定により専決をしたときは、その内容について次の総会において報告し、承認を得なければならない。

#### 第5章 事務局

(事務局)

- 第15条 準備委員会の事務を処理するため、事務局を佐賀県文化・スポーツ交流局国民体育大会・全国障害者スポーツ大会推進課内に置く。
- 2 その他事務局について必要な事項は、会長が別に定める。

#### 第6章 会計

(経費)

- 第16条 準備委員会の運営及び事業に要する経費は、負担金その他の収入をもって充てる。  
(事業計画及び予算)
- 第17条 準備委員会の事業計画及び予算は、会長が調製し、事業開始前に総会の議決を得なければならない。  
(事業報告及び決算)
- 第18条 準備委員会の事業報告及び決算については、監事の監査を受けた上で、総会において承認を得なければならない。  
(会計年度)
- 第19条 準備委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 2 準備委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第7章 雑則

(解散)

第20条 準備委員会は、第2条に規定する目的が達成されたときは、総会の議決を経て解散する。

2 準備委員会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て処分する。

(その他)

第21条 この会則に定めるもののほか、準備委員会の運営に必要な事項については、会長が定める。

## 附則

1 この会則は、平成26年10月9日から施行する。

2 この会則は、平成27年10月15日から施行する。

3 この会則は、平成28年5月31日から施行する。

4 この会則は、平成30年5月8日から施行する。



## 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会 佐賀県準備委員会 平成29年度事業報告

### 1 開催準備事業

- (1) 競技役員等養成事業
- (2) 開催準備活動事業
- (3) 中央競技団体正規視察
- (4) 会場地選定に係る市町や競技団体、関係者へのヒアリング

### 2 会議の開催

- (1) 県準備委員会総会（1回）
- (2) 県準備委員会常任委員会（2回）
- (3) 総務企画専門委員会（2回）
- (4) 施設・競技専門委員会（1回）
- (5) 市町連絡会議（2回）
- (6) 競技団体連絡会議（1回）

### 3 各種調査等の実施

- (1) 情報支援ボランティアに関する実態調査
- (2) 先催県の情報収集

### 4 協議・連絡調整の実施

スポーツ庁、日体協、日障スポ協及び関係機関・団体との協議・連絡調整

## 1 開催準備事業

- (1) 競技役員等養成事業 24 競技団体実施 (40 競技団体中)  
(2) 開催準備活動事業 30 競技団体実施 (40 競技団体中)  
(3) 中央競技団体正規視察

No.	日付	競技名	市町名
1	平成 29 年 10 月 17 日	卓球	基山町
2	平成 29 年 11 月 14~15 日	サッカー	佐賀市、鳥栖市
3	平成 29 年 11 月 16 日	アーチェリー	鹿島市
4	平成 29 年 11 月 21 日	トライアスロン	唐津市
5	平成 29 年 11 月 27 日	セーリング	唐津市
6	平成 29 年 12 月 19 日	ウエイトリフティング	有田町
7	平成 29 年 12 月 20 日	テニス	佐賀市
8	平成 30 年 1 月 9~10 日	ハンドボール	小城市、神崎市、吉野ヶ里町
9	平成 30 年 1 月 18 日	バドミントン	唐津市
10	平成 30 年 1 月 22 日	ボウリング	佐賀市
11	平成 30 年 2 月 2 日	相撲	玄海町
12	平成 30 年 2 月 9 日	レスリング	嬉野市
13	平成 30 年 2 月 16 日	なぎなた	嬉野市

- (4) 会場地選定に係る市町や競技団体、関係者へのヒアリング  
競技会場地の内定に向けて、市町、競技団体等へのヒアリング及び連絡調整を行った。

## 2 会議の開催

- (1) 準備委員会総会

会議名	日時・場所	主な審議内容
第 3 回総会	平成 29 年 6 月 5 日 (月) 11:00~12:00 グランデはがくれ	① 平成 28 年度事業報告について ② 平成 28 年度補正予算 (案) について (会長専決) ③ 平成 28 年度収支決算 (案) について ④ 平成 29 年度事業計画 (案) について ⑤ 平成 29 年度暫定収支予算 (案) について (会長専決) ⑥ 平成 29 年度収支予算 (案) について

(2) 準備委員会常任委員会

会議名	日時・場所	主な審議内容
第4回常任委員会	平成29年6月5日(月) 10:00~11:00 グランデはがくれ	① 競技会場の第1次内定(案)について ② 広報基本方針(案)及び広報基本計画(案)について ③ 宿泊・医事・衛生専門委員会の設置(案)について
第5回常任委員会	平成29年12月22日(金) 14:00~15:00 グランデはがくれ	① 競技会場の第2次内定(案)について ② 県及び市町の業務分担・経費負担の細目(案)について ③ 競技運営基本方針(案)について ④ 競技用具整備基本方針(案)について ⑤ 公開競技・デモンストレーションスポーツ・オープン競技実施基本方針(案)について ⑥ 輸送・交通専門委員会の設置(案)について

(3) 総務企画専門委員会

会議名	日時・場所	主な審議内容
第3回 総務企画専門委員会	平成29年5月19日(金) 10:00~11:00 佐賀県庁新館11階11号会議室	競技会場の第1次内定(案)について
第4回 総務企画専門委員会	平成29年11月24日(金) 14:00~15:30 佐賀県庁新館11階13号会議室	① 競技会場の第2次内定(案)について ② 県及び市町の業務分担・経費負担の細目(案)について

(4) 施設・競技専門委員会

会議名	日時・場所	主な審議内容
第2回 施設・競技専門委員会	平成29年10月11日(水) 14:30~16:30 佐賀県庁特別会議室A	① 競技運営基本方針(案)について ② 競技用具整備基本方針(案)について ③ 公開競技・デモンストレーションスポーツ・オープン競技実施基本方針(案)について ④ 公開競技等の選定の進め方(案)について

(5) 市町連絡会議 \*

会議名	日時・場所	主な内容
第9回 (平成29年度第1回) 市町連絡会議	平成29年4月24日(月) 14:30~15:30 佐賀県自治会館大会議室	① 平成35年大会の実施競技について ② 県及び開催市町の業務内容について ③ 情報提供:市町有施設整備補助制度について
第10回 (平成29年度第2回) 市町連絡会議	平成29年10月16日 (月) 14:00~16:00 佐賀県自治会館大会議室	① 先催市町の準備体制について ② 県及び市町の業務分担・経費負担の細目について ③ 公開競技について ④ 会場市町運営費補助制度の概要について ⑤ 宿泊業務について

(6) 競技団体連絡会議 \*

会議名	日時・場所	主な内容
第9回 (平成29年度第1回) 競技団体連絡会議	平成30年1月27日(土) 13:30~15:00 佐賀県庁大会議室	① 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会のこれまでの経過について ② 競技運営業務推進スケジュールについて ③ 年次別競技役員等養成計画の見直しについて ④ 競技役員等養成事業について

3 各種調査等の実施

(1) 情報支援ボランティアに関する実態調査

愛媛大会の情報支援ボランティアを視察し実態を調査した。

(2) 先催県の情報収集

- ・国体開催県検討会議(三重県)(H29.7/6-7) \*
- ・全障スポ開催都道府県連絡会議(茨城県)(H29.7/20-21) \*
- ・全国高校総体総合開会式視察(山形県)(H29.7/27-28) \*
- ・愛媛国体視察(H29.9/8-16、9/29-10/11) \*
- ・愛媛全障スポ視察(H29.10/27-31) \*
- ・国体・全障スポ後催県報告会(愛媛県)(H29.11/27-29) \*
- ・国体県外開催競技後催自治体説明会(愛媛県)(H29.12/14-15) \*
- ・国体開催県検討会議(栃木県)(H30.1/25-26) \*

#### 4 協議・連絡調整の実施

○スポーツ庁、日体協、日障スポ協及び関係機関・団体との協議、連絡調整

- ・平成 29 年度日体協第 1 回国体委員会、日本エアロビック協会との協議及び平成 29 年度全日本選抜レスリング大会視察（H29. 6/15-16）＊
- ・平成 29 年度日体協第 2 回国体委員会及び日本ホッケー協会との協議（H29. 8/24）＊
- ・平成 29 年度日体協第 3 回国体委員会（H29. 12/15）＊
- ・平成 29 年度日体協第 4 回国体委員会（H30. 3/2）＊

＊については、スポーツ課 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会準備室の  
予算（県費）執行分

**平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
佐賀県準備委員会 平成29年度補正予算（会長専決）**

## 1 収入の部（単位：千円）

科 目	現 計 予算額	補正額	補正後 予算額	内 容
負担金	32,968	△18,912	14,056	佐賀県負担金
その他 収入	4,987	-	4,987	前年度繰越金、 預金利息
合計	37,955	△18,912	19,043	

## 2 支出の部（単位：千円）

科 目	現 計 予算額	補正額	補正後 予算額	内 容
事業費	35,955	△18,708	17,247	・会議開催経費 ・競技役員等養成事業費等
事務局 経費	2,000	△204	1,796	・事務局経費
合計	37,955	△18,912	19,043	

第4号議案

平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
佐賀県準備委員会 平成29年度収支決算（案）

1 収入の部（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (C=A+B)	収入済額 (D)	比較 (E=D-C)	内容
負担金	32,968,000	△ 18,912,000	14,056,000	14,056,000	0	佐賀県負担金
その他収入	4,987,000		4,987,000	4,986,857	△ 143	前年度繰越金、 預金利息
合計	37,955,000	△ 18,912,000	19,043,000	19,042,857	△ 143	

2 支出の部（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (C=A+B)	支出済額 (D)	比較 (E=D-C)	内容
事業費	35,955,000	△ 18,708,000	17,247,000	9,394,119	△ 7,852,881	・会議開催経費 ・競技役員等養成 事業費等
事務局経費	2,000,000	△ 204,000	1,796,000	1,277,216	△ 518,784	事務局経費
合計	37,955,000	△ 18,912,000	19,043,000	10,671,335	△ 8,371,665	

収入合計額	19,042,857
支出合計額	10,671,335
差引残額	8,371,522

## 元事務局員が着服した経費の処理について

### (金額の内訳)

区分	件数	金額
元事務局員口座への入金（着服）	37件	7,857,388円
①着服後、正当な債権者への支払分	16件	4,077,613円
②着服したままとなっていた経費	21件	3,779,775円
上記②に係る口座への振込手数料		6,588円

} 返納額  
3,786,363円

※上記②については平成30年1月23日に正当な債権者に支払いを完了した。

### (再発防止策)

県人事課からの通知に基づき以下の再発防止策を講じた。

- 準備委員会の会計処理規定を改定し、事務局長が支出の都度、速やかに支出決議書（支出伺い）、証拠書類（銀行が発行する振込伝票の控え等）及び通帳を突合して適正な支出が行われていたことを確認し、支出決議書に確認した記録を残すこととした。
- ATM（現金自動預け払い機）を利用した会計処理を認めていたが、支払時のATM利用を禁止し、出納事務については、銀行窓口での対応とした。



平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
佐賀県準備委員会 平成30年度事業計画（案）

1 開催準備事業

- (1) 競技役員等養成事業
- (2) 開催準備活動事業
- (3) 中央競技団体正規視察
- (4) 広報活動事業
- (5) 情報支援ボランティア調査研究事業
- (6) 会場地選定に係る市町や競技団体、関係者へのヒアリング

2 会議の開催

- (1) 準備委員会総会
- (2) 準備委員会常任委員会
- (3) 総務企画専門委員会
- (4) 施設・競技専門委員会
- (5) 広報・県民運動専門委員会
- (6) 宿泊・医事・衛生専門委員会
- (7) 輸送・交通専門委員会
- (8) 式典専門委員会

3 各種調査の実施

先催県の情報収集

4 協議・連絡調整の実施

スポーツ庁、日本スポーツ協会、日障スポ協及び関係機関・団体との協議・連絡調整、GM21

平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
佐賀県準備委員会 平成30年度暫定収支予算（会長専決）

1 収入の部（単位：千円）

科 目	本年度予算額	内 容
負担金	0	佐賀県負担金
その他収入	1,602	前年度繰越金の一部
合 計	1,602	

2 支出の部（単位：千円）

科 目	本年度予算額	内 容
事業費	1,478	会議開催経費 競技役員等養成事業補助金
事務局経費	124	事務局経費
合 計	1,602	

**平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
佐賀県準備委員会 平成30年度収支予算（案）**

## 1 収入の部（単位：千円）

科 目	本年度予算額	内 容
負担金	<b>46,402</b>	・ 佐賀県負担金
	うち暫定予算( 0 )	
その他収入	<b>8,372</b>	・ 前年度繰越金 ・ 預金利息
	うち暫定予算( 1,602 )	
合計	<b>54,774</b>	
	うち暫定予算( 1,602 )	

## 2 支出の部（単位：千円）

科 目	本年度予算額	内 容
事業費	<b>53,536</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 競技役員等養成事業及び開催準備活動事業 (17,057)</li> <li>・ 中央競技団体正規視察 (2,371)</li> <li>・ 広報活動事業 (26,359)</li> <li>・ 情報支援ボランティア調査研究事業 (1,581)</li> <li>・ 会議開催費 (6,168)</li> </ul>
	うち暫定予算( 1,478 )	
事務局経費	<b>1,238</b>	・ 事務局経費
	うち暫定予算( 124 )	
合計	<b>54,774</b>	
	うち暫定予算( 1,602 )	

## 《 参 考 资 料 》

平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会  
佐賀県準備委員会委員名簿

(敬称略・順不同)

平成30年(2018年)5月8日現在

役職名		所属団体・役職名	氏名
会長	県知事	佐賀県知事	山口 祥義
委員	県議会関係 (6名)	佐賀県議会議長	石倉 秀郷
		佐賀県議会副議長	指山 清範
		佐賀県議会総務常任委員会委員長	米倉 幸久
		佐賀県議会文教厚生常任委員会委員長	川崎 常博
		佐賀県議会農林水産商工常任委員会委員長	大場 芳博
		佐賀県議会県土整備・警察常任委員会委員長	古賀 陽三
	県関係 (18名)	佐賀県副知事	池田 英雄
		佐賀県副知事	副島 良彦
		佐賀県政策部部長	坂本 洋介
		佐賀県危機管理・報道局局長	山下 宗人
		佐賀県総務部部長	藤原 俊之
		佐賀県情報統括監	藤原 久嗣
		佐賀県地域交流部部長	南里 隆
		佐賀県文化・スポーツ交流局局長	白井 誠
		佐賀県県民環境部部長	落合 裕二
		佐賀県健康福祉部部長	川久保 三起子
		佐賀県男女参画・こども局局長	稲富 正人
		佐賀県産業労働部部長	志岐 宣幸
		佐賀県農林水産部部長	御厨 秀樹
		佐賀県県土整備部部長	山崎 日出男
佐賀県教育委員会教育長	白水 敏光		
佐賀県警察本部本部長	三田 豪士		
佐賀県首都圏事務所所長	大川内 直人		
佐賀県関西・中京事務所所長	友永 仁志		
市町議会関係 (20名)	佐賀市議会議長	武藤 恭博	
	唐津市議会議長	田中 秀和	
	鳥栖市議会議長	齊藤 正治	
	多久市議会議長	山本 茂雄	
	伊万里市議会議長	前田 久年	
	武雄市議会議長	杉原 豊喜	
	鹿島市議会議長	松尾 勝利	
	小城市議会議長	中島 正之	
	嬉野市議会議長	田中 政司	
	神埼市議会議長	山口 義文	
	吉野ヶ里町議会議長	筒井 佐千生	
	基山町議会議長	品川 義則	
	上峰町議会議長	寺崎 太彦	
	みやき町議会議長	園田 邦広	
	玄海町議会議長	上田 利治	
	有田町議会議長	松尾 文則	
	大町町議会議長	永尾 光次	
	江北町議会議長	西原 好文	
	白石町議会議長	片淵 栄二郎	
	太良町議会議長	坂口 久信	
市町関係 (20名)	佐賀市市長	秀島 敏行	
	唐津市市長	峰 達郎	
	鳥栖市市長	橋本 康志	
	多久市市長	横尾 俊彦	
	伊万里市市長	深浦 弘信	
	武雄市市長	小松 政	
	鹿島市市長	樋口 久俊	
	小城市市長	江里口 秀次	

役職名	所属団体・役職名	氏名
	嬉野市市長	村上 大祐
	神埼市市長	松本 茂幸
	吉野ヶ里町町長	伊東 健吾
	基山町町長	松田 一也
	上峰町町長	武廣 勇平
	みやき町町長	末安 伸之
	玄海町町長	岸本 英雄
	有田町町長	松尾 佳昭
	大町町町長	水川 一哉
	江北町町長	山田 恭輔
	白石町町長	田島 健一
	太良町町長	岩島 正昭
国関係 (5名)	国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所所長	財津 知亨
	国土交通省九州地方整備局佐賀国道事務所所長	山田 隆則
	九州運輸局佐賀運輸支局支局長	立石 正徳
	唐津海上保安部部長	本田 雄一
	自衛隊佐賀地方協力本部本部長	大塚 陽一
学校関係 (12名)	佐賀県県立高等学校校長協会会長	山口 孝
	佐賀県私立中学高等学校校長会会長	梶原 彰夫
	佐賀県小中学校校長会会長	中村 敏智
	佐賀県特別支援学校長会会長	糸山 正孝
	佐賀県国公立幼稚園会会長	吉田 功
	(一社)佐賀県私立幼稚園・認定こども園連合会会長	山崎 立哉
	(大)佐賀大学学長	宮崎 耕治
	(学)永原学園 西九州大学学長	福元 裕二
	(学)永原学園 西九州大学短期大学部学長	福元 裕二
	(学)佐賀龍谷学園 九州龍谷短期大学学長	後藤 明信
	(学)旭学園 佐賀女子短期大学学長	田口 香津子
	佐賀県専修学校各種学校連合会会長	江口 敏文
	スポーツ関係 (58名)	(公財)佐賀県体育協会副会長
(公財)佐賀県体育協会副会長		竹原 稔
(一社)佐賀県障がい者スポーツ協会会長		末次 康裕
(公財)佐賀県体育協会理事長		東島 敏隆
佐賀県高等学校体育連盟会長		吉松 幸宏
佐賀県高等学校野球連盟会長		碓 浩一
佐賀県中学校体育連盟会長		下平 博明
佐賀県スポーツ推進委員協議会会長		中村 直人
佐賀県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長		山口 正
佐賀県障害者スポーツ指導者協議会会長		土井 志穂
佐賀県スポーツ推進審議会会長		坂元 康成
(一財)佐賀陸上競技協会会長		末次 康裕
佐賀県水泳連盟会長		高木 辰巳
(一社)佐賀県サッカー協会会長		中村 勇
佐賀県テニス協会会長		緒方 うらら
佐賀県ボート協会会長		竹尾 啓助
佐賀県ホッケー協会会長		笠原 義久
佐賀県ボクシング連盟会長		岩田 和親
佐賀県バレーボール協会会長		中富 博隆
佐賀県体操協会会長		木原 奉文
佐賀県バスケットボール協会会長		太田 貞武
佐賀県レスリング協会会長		橋本 和男
佐賀県ヨット連盟会長		進藤 龍一
佐賀県ウエイトリフティング協会会長		中村 敏則
佐賀県ハンドボール協会会長		末次 功
佐賀県自転車競技連盟会長		関本 優
佐賀県ソフトテニス連盟会長	石井 秀夫	
佐賀県卓球協会会長	吉野 健二	

役職名	所属団体・役職名	氏名	
	佐賀県軟式野球連盟会長	古賀 盛夫	
	佐賀県相撲連盟会長	岸本 英雄	
	佐賀県馬術連盟会長	曾我 和弘	
	佐賀県フェンシング協会会長	中野 武志	
	佐賀県柔道協会会長	中島 祥雄	
	(一社)佐賀県ソフトボール連盟会長	山田 清夫	
	佐賀県バドミントン協会会長	中尾 昌由	
	佐賀県弓道連盟会長	田原 則夫	
	佐賀県ライフル射撃協会会長	八谷 克幸	
	佐賀県剣道連盟会長	井上 正一郎	
	佐賀県ラグビーフットボール協会会長	古賀 醸治	
	佐賀県山岳・スポーツクライミング連盟会長	多田 修	
	佐賀県カヌー協会会長	稲富 康平	
	佐賀県アーチェリー協会会長代行	野口 利雄	
	佐賀県空手道連盟会長	鍋島 直晶	
	佐賀県なぎなた連盟会長	篠塚 周城	
	佐賀県ボウリング連盟会長	山下 雄平	
	佐賀県ゴルフ協会会長	指山 弘養	
	佐賀県トライアスロン協会会長	川添 豊	
	佐賀県銃剣道連盟会長	石倉 秀郷	
	佐賀県クレール射撃協会会長	坂本 昭一	
	佐賀県綱引連盟会長	吉田 欣也	
	佐賀県武術太極拳連盟会長	古川 康	
	佐賀県パワーリフティング協会会長	福岡 資麿	
	佐賀県ゲートボール協会会長	蒲地 晴彦	
	佐賀県グラウンド・ゴルフ協会会長	中村 直人	
	佐賀県身体障害者陸上競技協会代表	川尻 信二	
	佐賀県障がい者卓球協会会長	古賀 英明	
	佐賀県障害者フライングディスク協会会長	小林 義民	
	佐賀県レクリエーション協会会長	中尾 清一郎	
産業・経済関係 (18名)	佐賀県商工会議所連合会会長	井田 出海	
	佐賀県商工会連合会会長	飯盛 康登	
	佐賀県中小企業団体中央会会長	内田 健	
	佐賀経済同友会代表幹事	中尾 清一郎	
	佐賀県経営者協会会長	中富 博隆	
	(公社)日本青年会議所九州地区佐賀ブロック協議会会長	菅原 賢史	
	佐賀県農業協同組合中央会会長	金原 壽秀	
	佐賀県有明海漁業協同組合代表理事組合長	徳永 重昭	
	佐賀玄海漁業協同組合代表理事組合長	川崎 和正	
	佐賀県森林組合連合会代表理事会長	福島 光洋	
	(一社)佐賀県建設業協会会長	松尾 哲吾	
	佐賀県工業連合会会長	中村 敏郎	
	(一社)佐賀県銀行協会会長	坂井 秀明	
	佐賀県信用金庫協会会長	松永 一博	
	佐賀県信用組合協会会長	芹田 泉	
	佐賀県信用保証協会会長	古谷 宏	
	佐賀県酒造組合会長	古賀 醸治	
	九州電力(株)執行役員佐賀支社支社長	遠藤 泰昭	
	医療・福祉関係 (13名)	(一社)佐賀県医師会会長	池田 秀夫
		(一社)佐賀県歯科医師会会長	寺尾 隆治
(公社)佐賀県獣医師会会長		御厨 猛男	
(一社)佐賀県薬剤師会会長		佛坂 浩	
(公社)佐賀県看護協会会長		内田 素子	
日本赤十字社佐賀県支部支部長		指山 弘養	
(福)佐賀県社会福祉協議会会長		井田 出海	
(一社)佐賀県身体障害者団体連合会会長		平川 幸雄	
佐賀県精神保健福祉連合会会長		山口 義人	

役職名	所属団体・役職名	氏名	
宿泊・観光・衛生関係 (6名)	(一財)佐賀県手をつなぐ育成会会長	村岡 洋	
	(一社)佐賀県視覚障害者団体連合会会長	森 きみ子	
	(一社)佐賀県聴覚障害者協会理事長	中村 稔	
	佐賀県難聴者・中途失聴者協会会長	庄籠 美樹子	
	(一社)佐賀県観光連盟副会長	山口 雅久	
	(一社)日本旅行業協会九州支部佐賀県地区委員会委員長	里浦 徹	
	佐賀県生活衛生同業組合連合会会長	今村 芳幸	
	(公社)佐賀県食品衛生協会会長	古川 宗夫	
	(公社)佐賀県栄養士会会長	田崎 陽子	
	通信・輸送・交通関係 (8名)	(一社)佐賀県バス・タクシー協会会長	金子 晴信
		(公社)佐賀県トラック協会会長	馬渡 雅敏
		西日本電信電話(株)佐賀支店支店長	池富 保
		九州旅客鉄道(株)佐賀鉄道部部长	中島 英明
		西日本高速道路(株)九州支社佐賀高速道路事務所所長	濱野 昌志
		全日本空輸(株)佐賀支店支店長	常木 尚隆
		春秋航空日本(株)佐賀空港所所長	神宮 忠紹
		(一財)佐賀県交通安全協会会長	坂井 邦夫
	社会・文化・環境関係 (12名)	(公財)佐賀県芸術文化協会理事長	高島 忠平
		佐賀県PTA連合会事務局長	轟木 政隆
		佐賀県高等学校PTA連合会会長代行	西岡 豊
		佐賀県女性団体連絡協議会会長	山崎 和子
		佐賀県地域婦人連絡協議会会長	三苫 紀美子
		佐賀県公民館連合会会長	今村 統嘉
		(一財)佐賀県老人クラブ連合会会長	木下 治紀
		(一社)佐賀県子ども会連合会会長	前田 正義
		佐賀県連合青年団団長	中村 篤史
		日本ボーイスカウト佐賀県連盟理事長	嘉瀬 慶昭
		ガールスカウト佐賀県連盟連盟長	堤 いと代
		佐賀県青少年育成県民会議会長	稲田 繁生
	警備・消防関係 (2名)	(公財)佐賀県消防協会会長	陣内 成和
		(公財)佐賀県防犯協会会長	指山 弘養
	顧問 国会議員 (7名)	衆議院議員	今村 雅弘
		衆議院議員	原口 一博
衆議院議員		大串 博志	
衆議院議員		岩田 和親	
衆議院議員		古川 康	
参議院議員		福岡 資麿	
参議院議員		山下 雄平	
参与 県議会議員	佐賀県議会議員	留守 茂幸	
	佐賀県議会議員	石丸 博	
	佐賀県議会議員	石井 秀夫	
	佐賀県議会議員	武藤 明美	
	佐賀県議会議員	木原 奉文	
	佐賀県議会議員	稲富 正敏	
	佐賀県議会議員	竹内 和教	
	佐賀県議会議員	中倉 政義	
	佐賀県議会議員	藤木 卓一郎	
	佐賀県議会議員	桃崎 峰人	
	佐賀県議会議員	土井 敏行	
	佐賀県議会議員	内川 修治	
	佐賀県議会議員	岡口 重文	
	佐賀県議会議員	原田 寿雄	
	佐賀県議会議員	徳光 清孝	
	佐賀県議会議員	宮原 真一	
	佐賀県議会議員	坂口 祐樹	
	佐賀県議会議員	藤崎 輝樹	



役職名		所属団体・役職名	氏名	
		佐賀県議会議員	向門 慶人	
		佐賀県議会議員	八谷 克幸	
		佐賀県議会議員	定松 一生	
		佐賀県議会議員	江口 善紀	
		佐賀県議会議員	井上 常憲	
		佐賀県議会議員	池田 正恭	
		佐賀県議会議員	野田 勝人	
		佐賀県議会議員	中本 正一	
		佐賀県議会議員	西久保 弘克	
		佐賀県議会議員	木村 雄一	
		佐賀県議会議員	青木 一功	
		佐賀県議会議員	井上 祐輔	
		県教育委員 (5名)	佐賀県教育委員会委員	浦郷 公道
			佐賀県教育委員会委員	牟田 清敬
	佐賀県教育委員会委員		小林 由枝	
	佐賀県教育委員会委員		音成 洋子	
	佐賀県教育委員会委員		加藤 雅世子	
	監 事		佐賀県会計管理者	尊田 重信
			佐賀県市長会事務局長	江副 元喜
		佐賀県町村会事務局長	大田 芳洋	

## 平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会専門委員会規程

### (趣旨)

第1条 この規程は、平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会会則第13条第4項の規定に基づき、専門委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

### (委員会の種類等)

第2条 委員会の種類並びに常任委員会からの付託事項及び委任事項は、別表のとおりとする。

### (役員)

第3条 委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1名

(2) 副委員長 若干名

2 委員長及び副委員長は、平成35年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会の会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名した副委員長がその職務を代理する。

### (会議)

第4条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 委員会は必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

### (部会)

第5条 委員会は、運営上必要があるときは、部会を設けることができる。

2 部会の委員は、会長が委嘱する。

3 部会に関する事項は、委員長が定める。

### (委任)

第6条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、当該委員会の委員長が会長の承認を得て別に定める。

### 附則

1 この規程は、平成27年12月24日から施行する。

2 この規程は、平成28年12月22日から施行する。

3 この規程は、平成29年6月5日から施行する。

4 この規程は、平成29年12月22日から施行する。

別表（2条関係）

種類		付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会		1 総合的な方針・計画の立案に関する こと。	1 総合的な方針・計画の推進に 関すること。
		2 会場地及び競技施設の選定立 案に関すること。	2 文化プログラムの推進に 関すること。
		3 県及び市町の所掌業務等の立 案に関すること。	3 他の専門委員会に属さない事 項の推進に関すること。
		4 開閉式の会場地及び施設の選 定立案に関すること。	4 リハーサル大会の推進に 関すること。
		5 他の専門委員会に属さない事 項の立案に関すること。	
施設・競技 専門委員会	施設 関係	1 競技施設等の整備計画の立案 に関すること。	1 競技施設等の整備推進に 関すること。
		2 情報通信施設の整備計画の立 案に関すること。	2 情報通信施設の整備推進に 関すること。
		3 その他施設の整備計画の立案 に関すること。	3 その他施設に係る事項の推進 に関すること。
	競技 関係	1 実施予定競技の選定立案に 関すること。	1 競技運営に係る計画の推進に 関すること。
		2 競技の企画運営の計画立案に 関すること。	2 競技役員等の養成・編成の推進 に関すること。
		3 競技役員等の養成・編成の計画 策定に関すること。	3 競技用具の整備に係る事項の 推進に関すること。
		4 競技用具の整備計画立案に 関すること。	4 デモンストレーションとして のスポーツ行事、オープン競技の 推進に関すること。
		5 デモンストレーションとして のスポーツ行事、オープン競技の 計画策定に関すること。	5 競技記録集計処理の推進に 関すること。
		6 その他競技に係る事項の計画 策定に関すること。	6 その他競技に係る事項の推進 に関すること。

広報・県民運動 専門委員会	1 広報の方針・計画の立案に関する こと。	1 広報活動に関する こと。
	2 県民運動の方針・計画の立案に 関すること。	2 県民運動の推進に関する こと。
	3 その他広報及び県民運動に係 る重要な事項に関する こと。	3 愛称・スローガン、マスコット 等に関する こと。
		4 報道機関との調整に関する こと。
		5 記録映像、記録写真等に関する こと。
		6 その他広報及び県民運動に関 する こと。
宿泊・医事・衛生 専門委員会	1 宿泊の方針・計画の立案に関す ること。	1 宿泊業務に関する こと。
	2 医事・衛生の方針・計画の立案 に関する こと。	2 標準献立及び食品調達に関す る こと。
	3 その他宿泊及び医事・衛生に係 る重要な事項に関する こと。	3 医療救護及び防疫に関する こと。
		4 食品衛生及び環境衛生に関す る こと。
		5 馬事衛生に関する こと。
輸送・交通 専門委員会	1 輸送及び交通の方針・計画の立 案に関する こと。	1 全国輸送に関する こと。
	2 その他輸送及び交通に係る重 要な事項に関する こと。	2 開・閉会式の輸送に関する こと。
		3 競技会場地輸送に関する こと。
		4 その他輸送及び交通に関する こと。

\* 付託事項：付託された事項を調査、審議すること。

\* 委任事項：委任された事項を決議すること。

## 会場の第1次内定（第4回常任委員会決定）

### 【市町別】

#### <第78回 国民体育大会>

No.	市町名	競技名・種目名	種別	開催予定施設	
1	佐賀市	陸上競技	全種別	SAGA サンライズパーク（仮称）	
		水泳	競泳	全種別	SAGA サンライズパーク（仮称）
			飛込	全種別	SAGA サンライズパーク（仮称）
		サッカー	成年男子		SAGA サンライズパーク（仮称）
			女子		佐賀市健康運動センター
		テニス	全種別		SAGA サンライズパーク（仮称）
					佐賀県立森林公園テニスコート
		体操	競技	全種別	SAGA サンライズパーク（仮称）
			新体操	少年女子	SAGA サンライズパーク（仮称）
ラグビーフットボール	成年男子 少年男子		SAGA サンライズパーク（仮称）		
ボウリング	全種別		ボウルアーガス		
高等学校野球	硬式		みどりの森県営球場		
2	唐津市	バスケットボール	未定	唐津市文化体育館	
			未定	唐津市相知天徳の丘運動公園 社会体育館	
			未定	唐津市鎮西スポーツセンター 体育館	
		セーリング	全種別	佐賀県ヨットハーバー	
		軟式野球	成年男子	唐津市野球場	
		バドミントン	全種別	唐津市文化体育館	
		トライアスロン	成年男子 成年女子		唐津市内特設コース
3	鳥栖市	サッカー	少年男子	鳥栖スタジアム （ベストアメニティスタジアム）	
				鳥栖スタジアム北部グラウンド	
4	多久市	弓道	全種別	多久市弓道場（新設・仮称）	
5	武雄市	自転車	トラック・ レース	成年男子 少年男子	武雄競輪場
			軟式野球	成年男子	鹿島市民球場
6	鹿島市	アーチェリー	全種別	鹿島市陸上競技場	
		ハンドボール	未定	小城市芦刈文化体育館	
7	小城市				

No.	市町名	競技名・種目名	種別	開催予定施設
8	嬉野市	軟式野球	成年男子	嬉野総合運動公園(みゆき公園) みゆき球場
		なぎなた	成年女子 少年女子	嬉野市総合体育館(新設・仮称)
		レスリング	成年男子 少年男子	嬉野市総合体育館(新設・仮称)
9	神崎市	ハンドボール	未定	神埼中央公園体育館
			未定	トヨタ紡織九州クレインアリーナ
			未定	佐賀県立神埼高等学校体育館(新設)
10	吉野ヶ里町	ハンドボール	未定	吉野ヶ里町文化体育館(新設・仮称)
11	基山町	卓球	全種別	基山町総合体育館
12	玄海町	相撲	成年男子 少年男子	玄海町社会体育館
13	有田町	ウエイト リフティング	成年男子 少年男子	歴史と文化の森公園焔の博記念堂
		軟式野球	成年男子	赤坂球場
14	白石町	ソフトボール	成年男子	白石中央公園多目的広場 (白石町総合運動場)
15	太良町	ソフトボール	少年女子	太良町営野球場
				太良町 B&G 海洋センター運動広場

### <第23回 全国障害者スポーツ大会>

No.	市町名	競技名・種目名	開催予定施設
1	佐賀市	陸上競技	SAGA サンライズパーク(仮称)
		水泳	SAGA サンライズパーク(仮称)
		ボウリング	ボウルアーガス
2	鳥栖市	サッカー	鳥栖スタジアム北部グラウンド
3	鹿島市	アーチェリー	鹿島市陸上競技場
4	基山町	卓球	基山町総合体育館

【競技別】

＜第78回 国民体育大会＞

No.	競技名・種目名		種別	市町名	開催予定施設
1	陸上競技		全種別	佐賀市	SAGA サンライズパーク（仮称）
2	水泳	競泳	全種別	佐賀市	SAGA サンライズパーク（仮称）
		飛込	全種別	佐賀市	SAGA サンライズパーク（仮称）
3	サッカー		成年男子 女子	佐賀市	SAGA サンライズパーク（仮称）
				佐賀市	佐賀市健康運動センター
			少年男子	鳥栖市	鳥栖スタジアム （ベストアメニティスタジアム）
				鳥栖市	鳥栖スタジアム北部グラウンド
4	テニス		全種別	佐賀市	SAGA サンライズパーク（仮称）
				佐賀市	佐賀県立森林公園テニスコート
5	体操	競技	全種別	佐賀市	SAGA サンライズパーク（仮称）
		新体操	少年女子	佐賀市	SAGA サンライズパーク（仮称）
6	バスケットボール		未定	唐津市	唐津市文化体育館
			未定	唐津市	唐津市相知天徳の丘運動公園 社会体育館
			未定	唐津市	唐津市鎮西スポーツセンター体育館
7	レスリング		成年男子 少年男子	嬉野市	嬉野市総合体育館（新設・仮称）
8	セーリング		全種別	唐津市	佐賀県ヨットハーバー
9	ウエイトリフティング		成年男子 少年男子	有田町	歴史と文化の森公園焔の博記念堂
10	ハンドボール		未定	小城市	小城市芦刈文化体育館
			未定	神崎市	神埼中央公園体育館
			未定	神崎市	トヨタ紡織九州クレインアリーナ
			未定	神崎市	佐賀県立神埼高等学校体育館（新設）
			未定	吉野ヶ里町	吉野ヶ里町文化体育館（新設・仮称）
11	自転車	トラック・ レース	成年男子 少年男子	武雄市	武雄競輪場
12	卓球		全種別	基山町	基山町総合体育館
13	軟式野球		成年男子	唐津市	唐津市野球場
			成年男子	鹿島市	鹿島市民球場
			成年男子	嬉野市	嬉野総合運動公園（みゆき公園） みゆき球場
			成年男子	有田町	赤坂球場
14	相撲		成年男子 少年男子	玄海町	玄海町社会体育館

No.	競技名・種目名	種別	市町名	開催予定施設
15	ソフトボール	成年男子	白石町	白石中央公園多目的広場 (白石町総合運動場)
		少年女子	太良町	太良町営野球場
			太良町	太良町 B&G 海洋センター運動広場
16	バドミントン	全種別	唐津市	唐津市文化体育館
17	弓道	全種別	多久市	多久市弓道場(新設・仮称)
18	ラグビーフットボール	成年男子	佐賀市	SAGA サンライズパーク (仮称)
		少年男子		
19	アーチェリー	全種別	鹿島市	鹿島市陸上競技場
20	なぎなた	成年女子	嬉野市	嬉野市総合体育館(新設・仮称)
		少年女子		
21	ボウリング	全種別	佐賀市	ボウルアーガス
22	トライアスロン	成年男子	唐津市	唐津市内特設コース
		成年女子		
23	高等学校野球	硬式	佐賀市	みどりの森県営球場

### <第23回 全国障害者スポーツ大会>

No.	競技名・種目名	市町名	開催予定施設
1	陸上競技	佐賀市	SAGA サンライズパーク (仮称)
2	水泳	佐賀市	SAGA サンライズパーク (仮称)
3	アーチェリー	鹿島市	鹿島市陸上競技場
4	卓球	基山町	基山町総合体育館
5	ボウリング	佐賀市	ボウルアーガス
6	サッカー	鳥栖市	鳥栖スタジアム北部グラウンド